

大野中学校区教育力ネットワーク協議会
中学生ボランティア派遣事業実施要領

1 趣 旨

中学生たちが、地域社会へ主体的に参加することを通じて、様々な世代と交流し、いろいろな体験を積み重ねることで、「生きる力」を育むと共に、地域における教育力のネットワークづくりを推進する。

2 主 催

大野中学校区教育力ネットワーク協議会（以下大野中ネット）

3 対 象

大野中学校生徒

4 実施期間

通年。ただし、授業時間や学校事業、テスト期間及び原則テスト前1週間を除く。

5 実施方法

- (1) 地域の事業に中学生ボランティアの派遣を希望する団体は、「受け入れ計画書」（様式1）に必要事項を記入し、大野中ネットの運営会議に提出する。ただし、運営会議に間に合わない場合は、大野中学校へ提出する。
- (2) 大野中学校は、「受け入れ計画書」に基づき、生徒へ募集をかける。
- (3) 大野中学校は、「参加者名簿」（様式2）を作成して団体へ報告する。
- (4) 受け入れ団体は、「参加者名簿」の生徒に連絡し、ボランティアに必要な事項を伝える。
- (5) 受け入れ団体は、事業終了後、「参加者名簿」に出欠等を記入して中学校へ報告する。

6 保 険

- (1) 平塚市市民活動災害補償制度（保険料は平塚市が負担）

次の事業については、ボランティア活動中に起きた事故であれば、平塚市市民活動災害補償制度（入院日額 3000 円、通院日額 1500 円）の対象となるので、事故が起きた際は、主催者・事業実施団体から平塚市へ速やかに連絡し、申請する（事故報告書の提出は 20 日以内）。

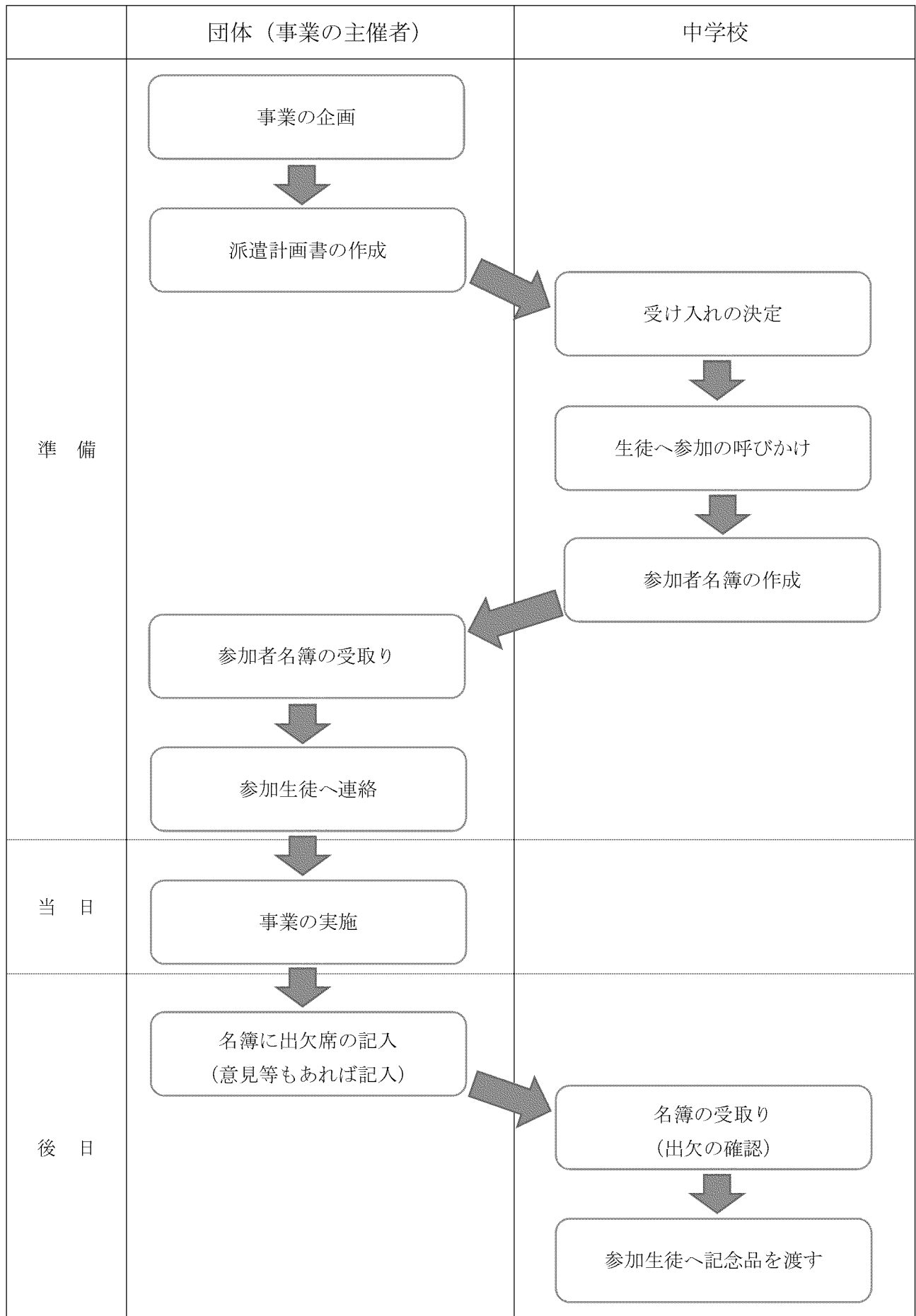
事故の状況によっては、対象とならない場合があります。

事 業	担当窓口	電 話
自治会関連の事業	協働推進課	2 1 - 9 6 1 8
子ども会関連事業	青少年課	3 2 - 7 0 2 9
青少年指導員関連事業	青少年課	〃
公民館関連事業	大野公民館	5 5 - 0 7 1 1
	豊田公民館	3 2 - 7 3 7 3
	松が丘公民館	3 3 - 6 3 1 1
スポーツ団体関連事業	スポーツ課	3 1 - 3 0 6 0
社会福祉団体関連事業	社会福祉協議会	3 3 - 2 3 3 3
各小学校事業への派遣	大野中ネット → 社会教育課	

- (2) その他の保険

それぞれの事業で、任意に保険を掛けている場合は、その保険の規定に従って対応する。

中学生派遣ボランティア（大野中学校区教育力ネットワーク協議会）フロー図

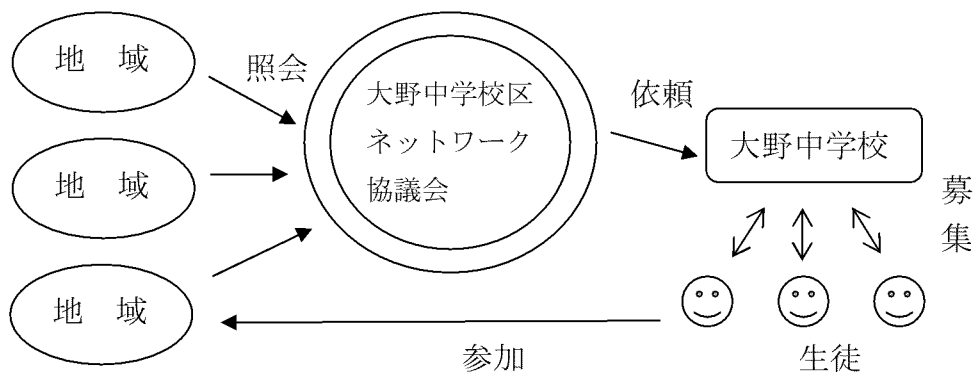


(提出先)
大野中学校長
大野中学校区教育力ネットワーク協議会会長

大野中ネット 中学生ボランティア派遣事業 受 入 れ 計 画 書

事業名			
団体名			
担当者	氏名	電話	
当日連絡先 (緊急時)	氏名	電話	
実施日	令和 年 月 日	※ 当日連絡先はできるだけ携帯電話番号をご記入ください。	
実施時間	時 分～ 時 分	集合時間	時 分
実施場所		希望人数	人
ボランティア 内容			
持ち物や 注意事項など			

※必要事項を記入のうえ、大野中ネットの運営会議か大野中学校へ提出してください。



大野中ネット 中学生ボランティア派遣事業

参加者名簿

* 太枠内を主催者側で記入していただき、大野中学校にご報告ください。

事業名			
実施日	令和 年 月 日	報告者	

No.	氏名	学年	組	連絡先＝電話番号	出欠席
1					出席・欠席
2					出席・欠席
3					出席・欠席
4					出席・欠席
5					出席・欠席
6					出席・欠席
7					出席・欠席
8					出席・欠席
9					出席・欠席
10					出席・欠席

※事故やお気付きの点があった場合に記入してください。

(事故・意見欄)

◆ 受け入れる団体へお願い ◆

1. 欠席などの連絡について

- ・参加者からの欠席等の連絡については、基本的に参加者本人が団体へ連絡をとります。
- ・参加者の出欠については、参加者名簿にご記入いただき、後日中学校へ報告してください。

2. 当日の予定や持ち物など

- ・参加する生徒には、当日お手伝いする仕事の内容や持ち物、注意事項等、事前に団体から本人へ連絡をとってください。
- ・おしゃべりや悪ふざけなどして活動の妨げとなっているときは、叱ってください。

3. ケガや事故など

- ・行き帰りやボランティア活動中に事故などあった場合は、すみやかに保護者へ連絡すると共に、中学校へ連絡してください。
- ・ボランティア活動中に起きた事故については、平塚市市民活動災害補償制度（保険料無料、入院日額3000円、通院日額1500円）の対象となりますので、すみやかに市の窓口（下記表参照）へ連絡してください。
- ・平塚市市民活動災害補償制度に申請する場合、事故報告書などは団体が作成し、市へ提出してください（提出は20日以内）。

事業	担当窓口	電話
自治会関連の事業	協働推進課	21-9618
子ども会関連事業	青少年課	32-7029
青少年指導員関連事業	青少年課	〃
公民館関連事業	大野公民館	55-0711
	豊田公民館	32-7373
	松が丘公民館	33-6311
スポーツ団体関連事業	スポーツ課	31-3060
社会福祉団体関連事業	社会福祉協議会	33-2333
各小学校事業への派遣	大野中ネット → 社会教育課	

※ボランティア活動中の事故等については、ボランティア保険（平塚市市民活動災害補償制度）の対象になりますが、悪ふざけをしていたり、違法行為（自転車の二人乗りなど）をしていたりしたときは、対象になりません。

◆ 参加する生徒・保護者の方へお願い ◆

別添「受入れ計画書」の事業の参加について、次のことを守って行動していただくようお願いいたします。ボランティアといえども責任が伴います。遊び気分で参加しないよう気を付けてください。

1. 先ずはあいさつを

- ・団体の人はもちろん、ほかの参加者やボランティアの人にもあいさつを。

2. 欠席などの連絡

- ・都合によって当日欠席や遅刻等する場合は、基本的に参加者本人が団体の人へ連絡をとってください。

3. 当日の行動など

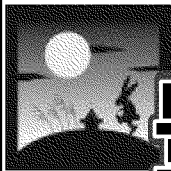
- ・行き帰りの交通事故など十分注意してください。
- ・活動しやすい服装で参加してください。
- ・当日お手伝いする仕事や注意事項等、かならず団体の役員等の指示に従ってください。
- ・わからないことや困ったことが起きたときは、団体の役員等に遠慮しないで聞いてください。
- ・規律ある行動に努めてください（おしゃべりや悪ふざけなどをしない）。

3. ケガや事故など

- ・行き帰りに交通事故などで、自分がケガをしたり、相手にケガをさせたりしたときは必ず団体の人に連絡してください。
- ・ボランティア活動中に、自分がケガをしたり、相手にケガをさせたりしたときは、必ず団体の人に連絡してください。
- ・ボランティア活動中に、物をこわしたりしてしまったときなども、必ず団体の人に連絡してください。

※ボランティア活動中の事故等については、ボランティア保険（平塚市市民活動災害補償制度）の対象になりますが、悪ふざけをしていたり、違法行為（自転車の二人乗りなど）をしていたりしたときは、対象になりません。

＝この紙は必ず保護者の方に見せてください＝



あなたへホットニュース 豊田公民館だより

令和4年9月号 No.488

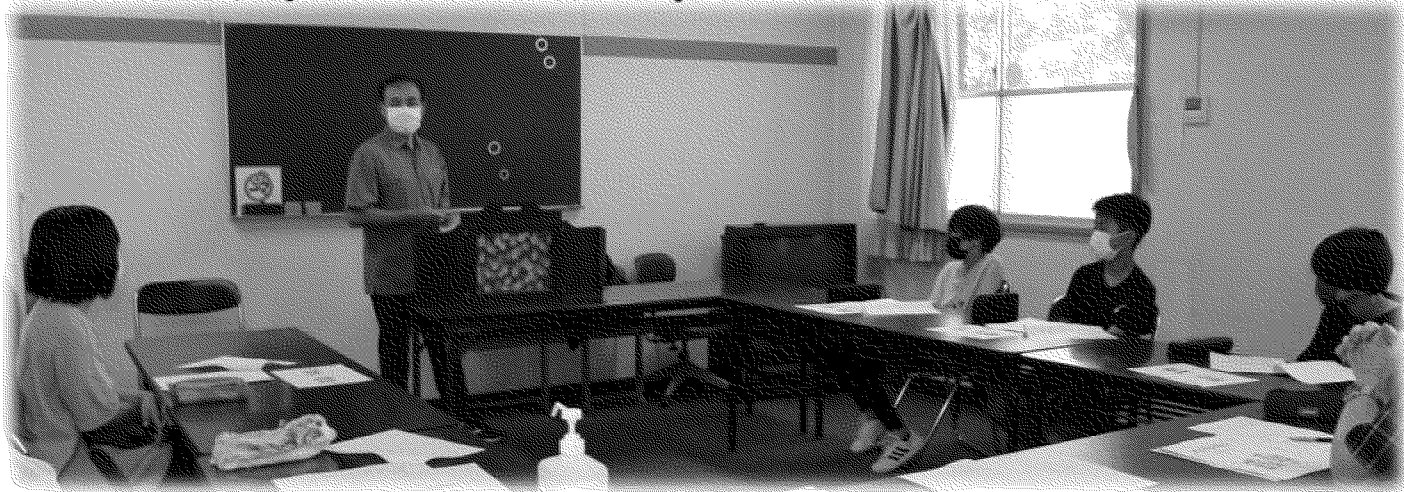
発行: 平塚市立豊田公民館
平塚市南豊田366-1
電話: 32-7373
※ 2次元コードでも！



本号では、進行中の企画を
ちよつとだけご紹介♪

予告その1 豊田の歴史を紙芝居で！

「大野中の5人」が紙芝居で地域の 歴史を伝える新企画に挑みます。



「丸島さんから紙芝居のレクチャーを受けているところ。中には、紙芝居を演じた経験が既にある生徒や、家に紙芝居のセットを持っている生徒も。豊田小学校6年生に、素晴らしい紙芝居を演じてあげたいですね！」

豊田公民館では地域の歴史をテーマとした紙芝居を、大野中学校の皆さんに演じ方から学んでいただき、豊田小学校6年生に発表する企画を予定しています。

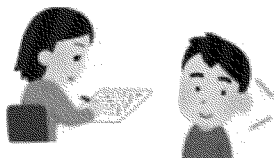
平安末期の武将「豊田次郎景俊」、言わずと知れた「徳川家康」。豊田地域に縁のある2人を、今回の企画では題材とします。(テレビドラマで放送中&放送予定の2人でもあります)

大野中教育力ネット経由での依頼により、このたび大野中学校1年生5人の演者としての参加が決定！

平塚てづくり紙芝居の会「たもん丸」こと丸島 隆雄さんを講師にお招きし、8月から丸島さん制作の紙芝居等を用いて順次演じ方の練習やリハーサルを実施。10月に豊田小学校6年生の歴史の授業で発表します！(当日は、地域の歴史研究家でもある丸島さんから歴史的な背景等を解説していただき、児童・生徒皆でこれを学ぶことで、更に歴史への興味・関心や理解を深めます)

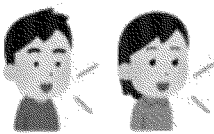
【企画イメージ】

その1



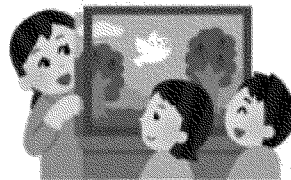
紙芝居の演じ方を、
地域の方から学びます！

その2



2回の練習(8~9月)と
発表日前にリハーサル

その3



10月に豊田小学校
で紙芝居を披露！

その4



更に、地域の歴史研究家
の解説を皆で聴きます

予告その2

取材から編集まで全部！！

「公民館だより」記者体験

大野中の生徒が公民館だよりの記事を作ります

(記者：大野中2年 今村 美央さん)



(第1回「記者講座」の様子)



「豊田公民館だより」で、もっと地域の行事や地域団体を紹介したい！

豊田公民館では、豊田地域の行事や地域を支える各種団体について「公民館だより」で紹介する記事を、大野中学校生徒と一緒に作ります。

今回は、大野中教育力ネットへの依頼により2年生の今村さんが手を挙げてくださいました。

8月17日(水)には、今村さんのために早速公民館で「記者講座」を実施。マスコミのお仕事をされていた 前田 薫里 さんを講師にお招きし、その豊富な経験に裏打ちされた確かな「記者」についてのお話をさせていただきました。

今後も、取材先の決定、取材の実施、公民館だより記事の編集、そして記事掲載と、順次進めていきます。お楽しみに！

講師には、記者としての心構えや取材前の準備等々、時折分かり易い事例も交えながら、たくさんのお話をさせていただくことができました！生徒にとっても貴重な体験に！

今後も引き続き、御助言などを継続していただけることに！心強い！



←このお写真は、前田さんにアドバイスをいただきながら、せっかくなので記者の今村さんに撮影してもらいました！

講師

元SCNアナウンサー兼記者 前田 薫里さん

【企画のイメージ】

その1

取材のノウハウを一から学びます！

その2

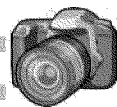
地域の行事や各種団体を生徒が取材します

その3

「公民館だより」の原稿を作ります

その4

「公民館だより」が完成、地域の方に配られます！



【ここを目指します！】

地域活動・地域団体

地域活動、地域団体について、より多くの方に知ってもらおうきっかけに！



みんなが嬉しい！

豊田公民館

「公民館だより」を多くの方に読んでいただくきっかけに！

大野中生徒

自身が住む地域の大人たちと交流し、取材や記事作成を体験できる！

